

第2回 カデットコロキウム概要

2016年1月15日

タイトル：量子化学計算ができることできないこと-物性を中心として-

発表者：高椋 章太 (2期生)

参加者：浅野(1期生), 中谷(1期生), 小倉(2期生), 佐原(3期生), 岡上(3期生), 馬場(メンター), 臼井(メンター)

【概要 (100字程度)】

量子化学の始まりから、実験の研究者においても広く使われるようになった現在の状況までの流れ、さらには量子化学計算の利点や注意点を説明した。今回、パワーポイント無しでの発表を行った。インタラクティブな議論がしやすいかと思ったが、この形式で発表として成立させるには相当な準備が必要であると感じた。